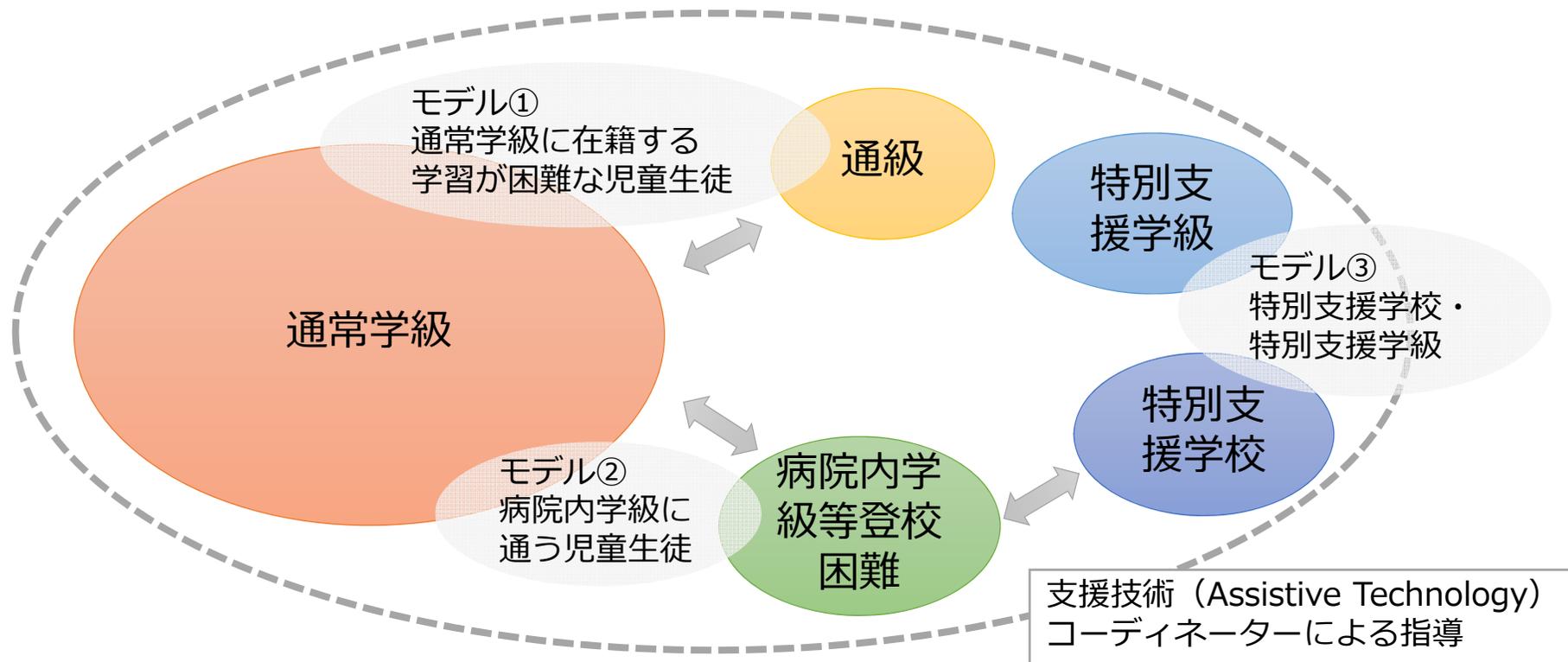


学習に困難のある児童生徒の教育学習支援モデル



モデル① 通常学級に在籍する学習が困難な児童生徒

⇒ 数が多いのに支援ができていない。他の児童生徒と同じ環境での実践→全員で使えるデジタル教科書教材や必要な環境、追加するべき配慮の考察。通級との連携。

モデル② 病院内学級に通う児童生徒

⇒ 特別支援学級への編入により学習が分断。前籍校・在籍校との遠隔による授業・コミュニケーションの実践。

モデル③ 特別支援学校・特別支援学級

⇒ 個別の実践例はあがってきている。全校に展開するための運用の指導・整備が必要。